



走行中 4つのポイント

ポイント1 無用のアイドリングをしない

アイドリング（自動車が停止している間もエンジンをかけ続けること）をしているときにも車は燃料を消費します。10分間のアイドリングストップで約140ccのガソリンを節約、1年間では約51リットルのガソリン（約6120円）を節約できます。

アイドリングストップは5秒以上行えば効果が得られるので、待ち合わせや荷物の積み降ろしといった駐車時はもちろん、長い信号待ちの際にもエンジンを止めるよう、心掛けましょう。

ポイント2 急発進・急加速をしない

急発進や急加速をすると、エンジンは燃料を余分に消費します。信号など停止状態から発進・加速する際には、オートマチック車ではゆっくりアクセルを踏むようにしましょう。

急発進・急加速を1日に10回やめると、約120cc、1年では約44リットルのガソリン（約5280円）を節約できます。

また、時速40キロメートルからの減速を1日に10回ゆっくりと行くと、急減速した場合に比べて約20ccのガソリンが節約でき、1年

ポイント3 状況に応じた安全な定速走行に努める

では約7リットル（約840円）の節約となります。急発進・急加速はやめましょう。

ポイント4 減速時には、エンジンブレーキを

最も燃費が良いとされる速度は、一般道路で時速40キロメートル、高速道路で時速80キロメートル。減速、加速を繰り返すなど速度を変動させて走行した場合、100キロメートルの走行で220ccのガソリンを浪費します。

ただ、交通事情などで、故意に流れに逆らって波状運転になってしまつと、かえって燃費が悪くなります。交通の状態に応じ、できるだけ速度変化の少ない安全な運転をしましょう。



地球にもやさしいエコドライブでガソリン代も節約よ!!

さいきんガソリン高いわよね?

ポイント4 減速時には、エンジンブレーキを

長い坂道を下るときや減速時には、ブレーキペダルを踏むよりも、早めにアクセルを戻し、エンジンブレーキを使うほうが燃費は良くなります。オートマチック車では、オーバードライブをオフにしたり、シフトダウン（Dポジションから2速ポジションにするなど）したりすることで、エンジンブレーキを効かせることができます。

エンジンブレーキを使用し、時速40キロメートルで1分間下り坂を走行した場合、エンジンブレーキを使わないで走行したときに比べ、約15ccのガソリンが節約できます。これを毎日繰り返すと、1年間で約5リットルものガソリン（約600円）の節約になります。減速時などには、できるだけエンジンブレーキを用いるようにしましょう。

※ガソリンは1リットルあたり120円で計算しています。

このように、「エコドライブ」をすることで地球温暖化の原因となるCO₂を減らし、燃料を節約できます。最近ではガソリンも値上がり状態で、家計にも響いています。地球と家計にやさしいカーライフを目指して、皆さんも「エコドライブ」を試してみませんか。

●ご存じですか? アイドリングストップ自動車の購入補助金制度

「アイドリングストップ自動車」とは、エンジン作動の停止や始動を簡便に行う装置を搭載した自動車（ハイブリッド自動車を除く）です。アイドリングストップ自動車を購入する際には、ベース車両との価格差の1/2以内を補助する制度があります（ただし、車種ごとに補助金上限額が決まっています）アイドリングストップ車に買い替える場合は、ぜひ、ご利用ください。

■補助対象

アイドリングストップ仕様の自動車を新規に登録、もしくはアイドリングストップ仕様の軽自動車を新規に届け出する個人、法人、自治体。車両登録済み自動車は補助対象外です。

■申請方法

車両登録前の申請が必要です。所定の交付予定申請書を(財)省エネルギーセンターへ提出してください。交付予定申請書などの様式は、補助対象車両の販売店で入手できるほか、(財)省エネルギーセンターのホームページからダウンロードできます。

(<http://www.eccj.or.jp/idstop/support/04/manual/index.html>)

●問い合わせ●

財団法人
省エネルギーセンター
TEL 03-5543-3013
FAX 03-5543-3887